

令和元年5月吉日

事業主各位

公益社団法人宮城労働基準協会塩釜支部  
支部長 小野 修幸

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより宮城労働基準協会塩釜支部の業務運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この4月から働き方改革関連法が順次施行されることから、働き方改革への対応が求められている中、経営トップの皆様にお役立ていただけますように、別紙のとおり「経営トップセミナー」を開催することといたしました。

今回は、塩釜支部会員事業場以外の皆様にもご参加いただき、より多くの経営トップの皆様にお集まりいただきたいと思っております。

つきましては、何かとお忙しい中とは存じますが、ぜひご出席いただきますようご案内申し上げます。

問合せ先

(公社)宮城労働基準協会塩釜支部 担当者 小野田 加藤

☎ 022-265-5591

# 経営トップセミナーのご案内

## 公益社団法人宮城労働基準協会塩釜支部

公益社団法人宮城労働基準協会塩釜支部では、会員事業場はじめ、塩釜支部管内の事業場の「働き方改革の推進」、「労働条件の確保と改善」、「労働者が安全で健康に働くことができる職場づくり」などの事業を実施しているところです。

そこで、今般は、この4月から働き方改革関連法も順次施行され、働き方改革への対応が求められている中で、経営トップにお役立ていただけるよう、下記の内容で経営トップセミナーを開催することといたしました。

講演は、企業のトップ層の方々を対象として、「働き方改革をチャンスに、従業員のエンゲージメントの向上を図る」と題し、みやぎ産業振興機構シニアアドバイザー・白幡洋一氏に講演いただくこととしております。

講演終了後は、講師を交えて参加者の皆様が懇談し、労働安全衛生などの情報交換・ネットワークづくりなどをしていただく時間も設けております。

何かとお忙しい中とは存じますが、事業主等の皆様には是非ご出席いただき、必要な人材確保と定着の推進、労務・安全衛生管理の向上、経営強化にお役立ていただきますようご案内申し上げます。

- 1 日時 令和元年6月21日(金)  
セミナー 午後3時～午後5時  
懇親会 午後5時～午後7時
- 2 会場 ホテルグランドパレス塩釜  
塩竈市尾島町3-5 TEL 022-367-3111
- 3 内容  
(1) 労働基準協会を活かした経営強化に繋がる労務・安全衛生管理のコツ  
公益社団法人宮城労働基準協会 事務局次長 岩渕 範好  
(2) 講演  
働き方改革をチャンスに、従業員のエンゲージメントの向上を図る  
講師 みやぎ産業振興機構 シニアアドバイザー 白幡 洋一 氏  
※講演終了後、同会場において懇親会を行います。
- 4 参加料(懇親会費) 5,000円 当日、受領いたします。

### 5 申込方法

裏面「申込書」をFAXでお送りください。(FAX 022-265-5592)  
6月14日(金)までにお申し込みください。

# F A X 送信票

F A X 0 2 2 - 2 6 5 - 5 5 9 2

## 経営トップセミナー 参加申込書

6月21日（金）開催の経営トップセミナーに参加します。

事業場名 \_\_\_\_\_

参加者

役職	氏名	セミナー	懇親会
		参加 不参加	参加 不参加
		参加 不参加	参加 不参加
		参加 不参加	参加 不参加

連絡先電話番号  
\_\_\_\_\_

問合せ先 (公社) 宮城労働基準協会塩釜支部 担当者 小野田 加藤  
☎ 022-265-5591  
FAX 022-265-5592

## 【シニアアドバイザー紹介】



### 白幡 洋一

シニアアドバイザー

前（株）ペガルタ仙台代表取締役社長  
元 東北リコー（株）代表取締役社長

- ◆1962年（株）リコー入社、本社勤務、台湾リコー派遣を経て1972年に東北リコー（株）に出向
- ◆1981年転籍し、「技術のリコー」確立に技術部門の責任者として貢献する。その間プリンター事業、印刷機事業の責任者として国内外を飛び回り、英国及

び中国の子会社設立のリーダーシップも取る。その後、社長、会長を務め経営基盤確立と更なる発展に向け貢献する。

- ◆2008年4月からは（公財）みやぎ産業振興機構の参与・プロジェクトマネージャーとして中小企業の総合的支援を行う。
- ◆2008年10月からは地元Jリーグクラブ（株）ペガルタ仙台の社長を務め2014年4月に勇退するまでの5年半、同社の経営体質強化とトップチームの成績向上に力を注ぐ。
- ◆2014年4月からは、機構のシニアアドバイザーとして中小企業支援に特化活動に注力する。常に現場現物のオンサイトとハンズオンの支援を旨とし、特に若手中小企業経営者や起業家からは、ネッパサー（人と人をつなぐ意味）として親父的な存在として頼りにされている。

「虚往実帰」が支援のモットー。

他にNPO法人仙南広域工業会理事長、（一社）みやぎ工業会特任顧問、理事も務める。